

令和5年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 25
ID 115504

【施設状況】

グループ名称	児童館・児童センター(豊野西部)									
指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープながの						法人番号	7100005001506		
所管課	主	115500	こども政策課	副						
構成施設	3385	豊野西部児童センター								
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制	
施設概要	豊野西部児童センター 集会室・図書室・遊戯室・事務室・給湯室・倉庫等									
施設設置目的	児童に健全な遊びを提供して、その健康を増進し、また情操を豊かにすること									
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、設置目的を踏まえながら、子ども達が安心して遊べる拠点とするとともに、地域の施設として地域に根ざした施設になることを目指す									
主な実施事業	施設の運営(運営委員会の設置、職員の配置、研修、自主事業の実施、地域との連携) 施設維持管理(建設物の保守管理、建設設備保守業務、清掃業務)									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープながの			当該指定管理者の 指定回数	5 回	
指定期間	令和2年4月1日	～	令和7年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成19年4月1日
指定 管理者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価
	児童センター利用児童数	人	25,360	26,637	18,971	18,175	96%	
(特記事項) 当該センターを利用する対象小学校の児童数が減少している影響もあり、利用児童数が減少傾向								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・指定児童センターの利用に関する業務 ・指定児童センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務 ・放課後子ども総合プラン事業の円滑な実施に必要、かつ適切な措置に関する業務						
	自主事業	・七夕まつり ・クリスマス会 ・子ども会議 ・避難訓練 ・支援員研修会(zoomを活用して) ・救命救急研修 ・各種研修						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・毎月お便りを発行して子ども達の様子を報告した。また、施設利用時に必要な持ち物・連絡等の周知を合わせて行った。 ・施設利用に関するアンケートを実施した。その内容や要望について検討をし、回答を館内に掲示、配布した。						

3

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート		4
	(2) 調査、会議等の内容 【令和5年7月利用者アンケート配布】 ・楽しく施設を利用しているか ・職員の保護者やお子さんへの接し方について ・開館時間の延長について			
利用者からの評価・苦情等	(3) 調査、会議等の結果 配布部数92部(回収数70部 回収率76%) ・楽しく利用している91.5% ・職員の接し方に満足している98.6% ・開館時間の延長について(現在利用している23人中) 現状のままでよい18人、延長してほしい5人			
	(1) 良好とする評価 いただいた意見抜粋 ・今年も色々なイベントや企画をしていただき、楽しく通っている。 ・センターが大好きで、とても楽しく通っている。 ・迎えに行った際、センターでの様子を聞かせていただきありがたい。 ・いつも笑顔で、子どもに接していただきありがたい。			
	(2) 苦情・改善等の要望事項 いただいた意見抜粋 ・多くの子ども達が利用しているため、目が行き届いているか心配。 ・迎えに来てから車に戻ってすぐに帰らない親子がいるが、駐車場がすぐに混むため、鉄棒で遊ばずにすぐに帰っていただきたい。 ・センターにいる時に他児に叩かれたり、押されたりする事が多々あるようで、時々不安に思うそうだ。様子を見ていただきたい。			
	《対応措置》 ・アンケート結果を運営委員会に報告するとともに、回答を館内に掲示、各家庭に配布した。 ・保護者の皆さんとしっかり連携を取りながら、信頼を得られるよう真摯に良い仕事に努めていく。 ・安心安全で子ども達がホッとできる居場所になるよう、センターが好きと言ってもらえるような、児童センター運営に一層心掛けていく。			

4 事業収支

No. 25

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和5年度決算			令和4年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金		利用料金		歳入	使用料			使用料	
		指定管理料	4,941,232	指定管理料	4,941,232		雑(納付金)			雑(納付金)	
		委託料		委託料			行政財産目的外使用料			行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等		貸付料		貸付料				
	その他収入		その他収入		その他		その他				
	計	4,941,232	計	4,941,232	計	0	計	0			
	支出	人件費	4,241,840	人件費	3,949,976	歳出	指定管理料	4,941,232		委託料	4,994,431
設備管理費			設備管理費		委託料			需用費			
備品購入費			備品購入費		需用費			役務費			
修繕費		45,892	修繕費	59,500	役務費			使用料・賃借料			
光熱水費		440,000	光熱水費	650,079	使用料・賃借料			修繕費			
事業費			事業費		修繕費			工事請負費	380,600		
事務経費		213,500	事務経費	491,512	工事請負費		1,366,200	備品購入費			
本社経費			本社経費		備品購入費		210,320	その他			
その他			その他		その他						
計	4,941,232	計	5,151,067	計	6,517,752	計	5,375,031				
自主事業	収入		収入								
	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益	0		-209,835	差引	-6,517,752		-5,375,031				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和5年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									76.7%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

管理運営全般	区分	確認内容		チェック欄	評価
	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☒	3
		配置実績 (うち市内雇用職員数)	館長1人(1)職員1人(1)補助員1人(1)		
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☒	
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか			
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		☒	
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか			
	施設・備品の 維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☒	
		2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか			
	セルフモニタ リング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☒	
2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか					

6 危機管理体制

※ すべて ☒ で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

No. 25

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	4
	・東西子どもプラザ、児童センター3施設でミーティングを開き、共通課題について話し合い、地域連携や事例研究の知識を深めた。 ・運営委員会を開き、児童センターの活動を知ってもらい、地域の子ども達を共に見守っていただくよう連携を図った。		

【総合評価】

総合評価	評価項目	評価	得点	総合評価	
	指定管理者の健全性	3	6	合計得点	指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携 ----- 基準値
	施設の有効活用	3	6		
	利用者評価	4	16	66	
	事業収支	3	6		
	管理運営全般	3	12		
	危機管理体制	3	12		
	地域連携	4	8		

評価理由	・利用者へのアンケート調査を実施し、利用している9割の子ども達が楽しく来館している、職員の接し方にも満足していると回答しており、保護者からの意見や要望等について真摯に受け止め、子ども達がホッとできる居場所づくりに努めたことから、「利用者評価」を「4」とした。 ・例年、地域との連携を強く意識した計画を複数立てて活動していることなどから、「地域連携」を「4」とした。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	・新型コロナウィルス感染症による、自主事業の縮小	・3年生主体でイベントを計画、実施した。	
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・引き続き、児童の健全な遊びを通して、健康増進、情操を豊かにするために適切な職員配置を行いセンター運営に努める。 ・地域の住民やボランティアと子ども達に関わる関係機関等と連携し、地域における子ども達の健全育成を図る。		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- (1) アンケートの実施
- (2) アドバイザー制度の活用
- (3) お便りを毎月発行
- (4) 地域運営委員会の開催
- (5) 希望児童を引き続き受け入れ、多くの児童の受け入れに努めた。
- (6) 土曜日の利用で、他地区の希望児童の受け入れを行った。
- (7) 今年度も280日開館をし、多くの児童を受け入れてきた。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・業務の効率化・子ども会議を開催し、児童センターでの決まりを設定し、子どもの自主性・主体性を発揮できるように努めた。
- ・職員間の風通しを良くし、話し合いを第一に考え、情報共有をしっかりと行った。(報告・連絡・相談)
- ・東西合同ミーティングを開催し、課題解決に努めた。
- ・研修会(zoom)に積極的に参加し、スキルアップに努めた。
- ・本部との連絡を密にし、連携した。

③ その他

- ・コロナが5類になったが、引き続き「手洗い・消毒・換気」を心がけ感染予防に努めた。
- ・「挨拶」に力を入れ、児童・保護者に明るく挨拶＋一言を添えコミュニケーションを図った。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・支援員(人材)確保に努めると共に、待遇改善を提案していきたい。
- ・各学校の担任の先生をはじめ、校長先生・教頭先生との情報共有・懇談は欠かせず、今後も定期協議を開催し、連携を図っていきたい。
- ・地域貢献活動を継続して行い、地域を応援する企画提案・実施していきたい。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・仕様書、基本協定及び事業計画書に沿った管理運営や事業が行われた。

② 次年度以降の取組み

- ・地域住民や保護者、学校、運営委員会など全体で子ども達を見守り、育て、地域との関わりを持って児童館運営に取り組んでいきたい。
- ・子ども支援に関わる学習・研修にも積極的に参加し、スキルアップも行っていく。